

10月のできごと



稲刈りを体験

下平川小5年生と地域のみなさんによる稲刈りが、10月4日、余多ふれあい公園でありました。去年は台風の影響で不作でしたが、今年は大いに実り去年の約3倍の収穫量があり、子どもたちは「足や腰が痛かったけど楽しかった」と笑顔でいっぱいでした。



国会議員が台風災害を視察

参議院議員の河野義博氏と県議会議員の成尾信春氏が、10月14日、知名町を訪れ、台風24号の被害状況を視察しました。このうち知名漁港では、決壊した護岸の状況について、県の担当者から説明を受けていました。両氏はこのほか島内の農家などを視察しました。



乗りやすさを求めたバス

沖永良部バス企業団が12年ぶりに購入したバス2台（29人乗り）の出発式が、10月1日にありました。このバスは、主に知名から田皆、新城を經由し和泊町へ向かいます。各種行事で駐車場の混雑が予想される時などは、安全な沖永良部バスをぜひご利用ください。



来夏完成へ起工式

昭和42年に建てられ老朽化が著しくなっていた、知名中学校体育館が改築されることになり、その起工式が10月4日、同校でありました。新しい体育館は、校舎の東側に建設し渡り廊下で接続して、移動がスムーズになり雨天時の心配もなくなります。



20年ぶりの優勝！

南三島高齢者スポーツ大会が、10月19日、天城町であり、知名町チームが20年ぶりに優勝を果たしました。知名町チームは、玉入れや置き換え、ハッピーカラーの3種目で1位を獲得したほか、他の種目でも好成績を収め、平成5年以来の悲願を達成しました。



23年ぶりに大会記録を更新！

町小学校陸上記録会が、10月17日、大山総合グラウンドでありました。記録会では、各小学校から5、6年生125名が出場し7種目が行われ、このうち5年女子ソフトボール投げで、住吉小の永井海南さん（写真）が41m35を投げ、23年振りに大会記録を更新しました。